



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月5日

上場会社名 株式会社サンテック 上場取引所 東
 コード番号 1960 URL <http://www.suntec-sec.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八幡 欣也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 船戸 文英 TEL 03-3265-6181
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	30,681	3.3	△32	—	324	△73.7	129	△89.1
30年3月期第3四半期	29,695	△14.2	659	15.9	1,234	64.3	1,187	138.0

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 △195百万円 (—%) 30年3月期第3四半期 1,705百万円 (184.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	7.42	—
30年3月期第3四半期	63.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	43,821	29,411	67.1	1,705.43
30年3月期	44,016	30,612	69.5	1,711.47

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 29,386百万円 30年3月期 30,603百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しているため、30年3月期の連結財政状態は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	27.00	27.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期（予想）	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成30年3月期期末配当の内訳 普通配当20円00銭 特別配当4円00銭 記念配当3円00銭

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	10.1	600	△45.6	1,100	△34.8	700	△50.4	39.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	20,000,000株	30年3月期	20,000,000株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	2,768,791株	30年3月期	2,118,651株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	17,520,183株	30年3月期3Q	18,759,452株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページをご覧ください。

(参考) 四半期個別業績

(1) 平成31年3月期第3四半期の個別業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	19,687	△3.4	△84	—	298	△78.0	188	△86.3
30年3月期第3四半期	20,377	△14.1	720	63.1	1,354	94.5	1,378	169.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	10.75	—
30年3月期第3四半期	73.48	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	35,634	27,718	77.8	1,608.63
30年3月期	36,340	28,823	79.3	1,611.96

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 27,718百万円 30年3月期 28,823百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しているため、30年3月期の個別財政状態は、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(2) 個別業績予想

平成31年3月期の個別業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	10.1	500	△55.1	1,000	△40.4	700	△53.6	39.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、第11次中期経営計画の最終年を迎え、「安定的成長（ROEの安定的向上）を支える確固たる事業基盤の構築」に向けて、コア事業の更なる強化と事業領域の拡大及び生産性の向上等構造改善と利益の拡大などの諸施策を徹底し、業績向上への事業展開を進め、計画の達成に向けてグループ一丸となって取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、受注高330億28百万円（前年同四半期比1.4%増）、売上高306億81百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。

一方、利益面では、一部プラント工事での採算悪化による売上総利益の減少や工事損失引当金1億1百万円の計上などにより営業損失32百万円（前年同四半期は営業利益6億59百万円）、受取地代家賃3億38百万円の計上などにより経常利益3億24百万円（前年同四半期は経常利益12億34百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億29百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益11億87百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（日本）

当第3四半期連結累計期間の売上高は202億94百万円（前年同四半期比5.6%減）となり、営業利益は4億95百万円（前年同四半期は、営業利益15億79百万円）となりました。

（東南アジア）

当第3四半期連結累計期間の売上高は84億89百万円（前年同四半期比26.9%増）となり、営業利益は1億51百万円（前年同四半期は、営業損失0百万円）となりました。

（その他アジア）

当第3四半期連結累計期間の売上高は20億7百万円（前年同四半期比28.2%増）となり、営業利益は71百万円（前年同四半期は、営業損失88百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億95百万円減少し、438億21百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等及び電子記録債権3億71百万円の増加に対し、時価の下落による投資有価証券4億63百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ10億5百万円増加し、144億9百万円となりました。主な要因は、未成工事受入金12億65百万円の増加に対し、短期借入金4億60百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億円減少し、294億11百万円となりました。主な要因は、利益剰余金3億52百万円やその他有価証券評価差額金3億24百万円、自己株式の取得5億22百万円による減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年11月16日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,638,777	9,486,230
受取手形・完成工事未収入金等	13,064,878	13,420,012
電子記録債権	1,057,205	1,073,118
未成工事支出金	357,259	519,978
その他	1,185,809	923,397
貸倒引当金	△22,104	△8,421
流動資産合計	25,281,824	25,414,314
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,084,362	4,080,640
その他(純額)	2,333,452	2,498,774
有形固定資産合計	6,417,814	6,579,415
無形固定資産		
のれん	639,276	526,462
その他	833,655	804,893
無形固定資産合計	1,472,931	1,331,356
投資その他の資産		
投資有価証券	4,494,685	4,030,893
投資不動産(純額)	5,054,401	5,180,182
繰延税金資産	513,413	517,360
その他	872,737	859,630
貸倒引当金	△91,400	△91,960
投資その他の資産合計	10,843,837	10,496,105
固定資産合計	18,734,584	18,406,877
資産合計	44,016,409	43,821,191

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,230,681	6,098,975
電子記録債務	-	2,458,576
短期借入金	1,021,789	561,063
未払法人税等	51,866	194,689
未成工事受入金	1,494,989	2,760,774
完成工事補償引当金	19,000	19,000
工事損失引当金	39,946	101,569
賞与引当金	341,729	9,500
その他	975,085	1,061,928
流動負債合計	12,175,089	13,266,077
固定負債		
繰延税金負債	583,068	467,497
役員退職慰労引当金	7,512	3,806
執行役員退職慰労引当金	20,383	25,550
退職給付に係る負債	17,834	24,266
その他	600,045	622,232
固定負債合計	1,228,844	1,143,352
負債合計	13,403,933	14,409,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	27,354,737	27,001,889
自己株式	△1,555,587	△2,077,654
株主資本合計	28,996,401	28,121,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,332,921	1,008,679
繰延ヘッジ損益	-	32,716
為替換算調整勘定	269,891	220,825
退職給付に係る調整累計額	4,114	2,975
その他の包括利益累計額合計	1,606,927	1,265,196
非支配株主持分	9,146	25,076
純資産合計	30,612,475	29,411,761
負債純資産合計	44,016,409	43,821,191

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	29,695,186	30,681,572
売上原価	25,941,159	27,635,369
売上総利益	3,754,027	3,046,203
販売費及び一般管理費	3,094,280	3,078,307
営業利益又は営業損失(△)	659,747	△32,104
営業外収益		
受取利息	7,211	5,350
受取配当金	64,599	78,498
受取地代家賃	308,111	338,002
貸倒引当金戻入額	202,606	-
為替差益	43,250	112
その他	154,714	147,008
営業外収益合計	780,494	568,971
営業外費用		
支払利息	17,336	10,595
不動産賃貸費用	113,171	136,762
その他	75,211	65,274
営業外費用合計	205,719	212,632
経常利益	1,234,521	324,235
特別利益		
固定資産売却益	4,204	61,848
その他	1,953	1
特別利益合計	6,157	61,849
特別損失		
固定資産除却損	10,965	10,811
減損損失	69,453	-
その他	1,984	674
特別損失合計	82,402	11,486
税金等調整前四半期純利益	1,158,276	374,598
法人税等	△28,799	228,115
四半期純利益	1,187,075	146,483
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	16,534
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,187,075	129,949

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	1,187,075	146,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	455,282	△324,242
繰延ヘッジ損益	4,256	32,716
為替換算調整勘定	52,958	△49,065
退職給付に係る調整額	5,938	△1,138
その他の包括利益合計	518,435	△341,730
四半期包括利益	1,705,511	△195,247
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,705,511	△194,643
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△603

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南 アジア	その他 アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,486,977	6,673,612	1,534,596	29,695,186	—	29,695,186
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,278	16,428	31,268	49,975	△49,975	—
計	21,489,255	6,690,040	1,565,865	29,745,161	△49,975	29,695,186
セグメント利益又は損失 (△)	1,579,976	△12	△88,628	1,491,335	△831,588	659,747

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△831,588千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南 アジア	その他 アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,294,822	8,402,663	1,984,086	30,681,572	—	30,681,572
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	86,803	23,268	110,072	△110,072	—
計	20,294,822	8,489,467	2,007,354	30,791,645	△110,072	30,681,572
セグメント利益又は損失 (△)	495,441	151,377	71,810	718,630	△750,734	△32,104

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△750,734千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東南アジア : シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア

(2) その他アジア : 中国、台湾、バングラデシュ

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 連結受注実績

(単位：千円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)		対前年同四半期増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	23,981,598	73.6	20,855,097	63.1	△3,126,501	△13.0
電力工事	4,910,907	15.1	7,747,510	23.5	2,836,602	57.8
空調給排水工事	3,247,796	9.9	3,761,966	11.4	514,169	15.8
機器製作	447,289	1.4	664,168	2.0	216,879	48.5
合計	32,587,591	100.0	33,028,742	100.0	441,150	1.4

② 連結売上実績

(単位：千円、%)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)		対前年同四半期増減(△)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	18,434,379	62.1	20,096,877	65.5	1,662,497	9.0
電力工事	6,935,015	23.3	6,369,169	20.8	△565,846	△8.2
空調給排水工事	3,889,591	13.1	3,714,747	12.1	△174,844	△4.5
機器製作	436,199	1.5	500,778	1.6	64,578	14.8
合計	29,695,186	100.0	30,681,572	100.0	986,385	3.3